



第14回 写真コンクール 入選作「火口壁」 鉾床部 井上秀雄

### 火口壁

阿蘇山はおそろしい山というのが 私の子供のころの印象である。 たしか昭和年5・6年ごろだったと思う いわゆる阿蘇山が荒れていたところで 爆発する音が遠くからも聞こえ 夕方になると真赤な火を噴上げているのが見えて ふるえあがったものである。 今でもこの火口壁に立つと おそろしさとともに 自然の偉大さをまざまざと感じさせる。 またここから出た熔岩が海を隔てた天草にも分布していることは 活動の激しかったことがうかがえる。 一方この激しかった火山活動に伴う地下資源は少なく温泉と わずかの鉄鉱床があるのみである。 このような現世の火山では 各種の元素は地表や空中に逸散して それが濃集できるような母体がつくられていないからであろうか。

……地質調査所の出版物……

・地質調査所月報 第19巻 第10号  
M. Kawano & T. Nozawa: Petrochemistry of Granitic Rocks in Hayatsukigawa area, Hidamountains.

報 文

高橋 稠・永井 茂: 高知平野の地下水  
比留川貴: 島根県下のヘリウム資源について  
塚脇祐次・柴野照博: 高知県香美A地区石灰石鉱床調査報告  
塚脇祐次: 高知県香美B地区石灰石鉱床調査報告

概 報

松井 寛・佐藤良昭: 奈良県都祁・室生・曾爾村および三重県青山町における放射能強度調査

資 料

地球の堆積層中の炭化水素類 (米谷・本島抄訳)

地質ニュース	第174号	2月号
	昭和44年2月25日	定価 220円
発行	工業技術院	地質調査所
編集	林 久	雄 雄
発行人	株式会社	実業公報社
発行所	東京都千代田区九段南4・2・12	Tel. (261) 7173・9387
	振替口座	東京 32466
総発売元	政府刊行物販売所	東京都千代田区大手町1の8
	Tel. (211) 5570	
印刷所	共同印刷株式会社	